

使用済燃料再処理・廃炉推進機構 第81回運営委員会 議事概要

- 1 開催日時 2025年2月19日(水) 9:30~12:30
- 2 開催場所 使用済燃料再処理・廃炉推進機構 会議室
- 3 出席委員 近藤駿介(委員長)、山口彰(委員長代理)、秋池玲子、井口哲夫、  
小澤俊朗、梶川融、斉藤拓巳、佐久間総一郎、采田正之  
出席理事 増田博武(理事長)、鴫田真孝(副理事長)、板垣雄士、出光一哉、  
胡居宏明、河合雅彦、平島暁  
同席者 山上圭子(監事)

4 議事の経過及び結果

(1) 運営委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は16名であった。定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているので、本運営委員会が成立したことを確認した。

(2) 議案審議及び自由討議

【決議事項】

第1号議案 2024年度 廃炉実施計画(変更)の確認の件(関西電力株式会社)

○事務局から、関西電力より提出された廃炉実施計画(変更)の確認について説明を受けるとともに、その内容が認可業務計画(廃炉推進業務中期計画)に適合している旨、事務局での確認結果について報告を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。なお、水田理事は本議案につき特別利害関係を有するため、議決に加わっていない(当日欠席)。

第2号議案 2024年度 廃炉実施計画(変更)の確認の件(九州電力株式会社)

○事務局から、九州電力より提出された廃炉実施計画(変更)の確認について説明を受けるとともに、その内容が認可業務計画(廃炉推進業務中期計画)に適合している旨、事務局での確認結果について報告を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。なお、平島理事は本議案につき特別利害関係を有するため、議決に加わっていない。

第3号議案 2024年度 廃炉実施計画(変更)の確認の件(東北電力株式会社他4社)

○事務局から、東北電力、東京電力ホールディングス、中部電力、中国電力、日本原子力発電より提出されたそれぞれの廃炉実施計画(変更)の確認について説明を受けるとともに、各事業会社の内容が認可業務計画(廃炉推進業務中期計画)に適合している旨、事務局での確認結果について報告を受けた。

○委員長が議案に対する賛否を議場に諮ったところ、全員異議なく賛成し、原案のとおり可決された。

○第1～3号議案の審議において、委員から、今回挙げられたコスト削減事例の他電力への水平展開や、廃炉実施計画の管理について質問があり、事務局より実績をしっかりと把握し、良好事例として共有していくこと、計画については定期的実施状況を把握し、指導していく旨を回答した。

#### 【報告事項】

##### a. 主な業務の執行状況について

理事長から、主な業務の執行状況について報告を受けた。

<添付資料>

##### 「主な業務の執行状況」

委員から、余裕金の運用の考え方について質問があり、リスク分散のために預金残高が特定の金融機関に偏りすぎないように留意している旨を回答した。

##### b. 再処理事業等の事業費精査について

事務局から、日本原燃からの事業費提案等に関する「事業費精査に係る基本方針」を踏まえた精査状況について報告を受け、自由討議を行った。

委員から、しゅん工延期に伴い工事量が増加したが、品質や安全の確保を優先した管理が必要であるとの意見があった。

引き続き事務局において同方針および討議内容を踏まえて精査作業を進めることとした。

#### (3) その他

事務局から、使用済燃料再処理等実施中期計画（案）、2025 事業年度事業計画（案）、2025 事業年度予算（案）、2025 年度余裕金運用計画（案）について、検討状況に関する報告を受け、自由討議を行った。

委員長は、議事概要に記名押印する者として、委員長の他、山口委員長代理及び増田理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要及びその結果を明確にするため本議事概要を作成し、前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理・廃炉推進機構  
運営委員会

委員長 近藤 駿介 印

委員長代理 山口 彰 印

理事長 増田 博武 印

以 上